

2008-05-26(月)

■グリーンコンシューマー、足をくじく

普段は所要時間1時間以下の通勤をしているのですが、5月連休に足をくじいて、「各駅停車優先席モード」の通勤になってしまいました。

9時始業を遅らせるわけには行かないので、いつもより40分も早く出ているのですが、ご他間にもれず、優先席シートは疲れたサラリーマンや学生たちで埋まっています。彼らは座っていくためにわざわざ各駅停車を使い、朝からしっかり睡眠モードです。

心境は察するにあまりあるのですが、

「えーと、今日はどのあたりで“席を譲ってクダサーイ”と声を出そうかなあ」と毎朝自問自答しながら通勤しています。

みなさん、ハツとして譲っては下さいますが、声を出す方も背に腹は変えられない心境なのです。ご理解くださいーい。

彦根城の下りの石段でこけて、どうやって城の外に出てタクシーを拾おうかと、痛い足を引きずっていたら、お堀のそばに、ペロタクシーが1台。(人間がこぐ、人力車のタクシーですね。)

いいですねえ、「五環生活」というNPO団体が運営しているとか。

運転手のお兄さんと、彦根の中仙道を町並みを見ながら、おしゃべりしながら彦根駅までペロタクシー。

トヨタで仕事していたけど、手に職つくわけでもなし、人間味がなかったからと、彦根に戻ってきて、今の仕事始めたんだって。

活動はグリコン同様大変さはあるけれど、楽しい彦根の町を紹介できるのはうれしいと話すお兄さん。痛みもすっかり忘れていました。

タクシー料金 1,500円。

つり銭がないというのに、

「おつりいらないよ」と言えず、近くのコンビニまで行って両替してくれ、500円のおつりまでもらってしまいました。

(ワーキングプアー悲喜こもごものグリコンちゃん)